

令和2年度 湯田小学校重点事項評価カード(2学期)

1 確かな学力の育成					
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分で課題を設定したり，方法を工夫したりしてよりよく<b>問題を解決する力</b></li> <li>○ 比較，分類，関連づける等の活動をとおして<b>自分なりの考えをもち，友達にわかるように説明する力</b></li> <li>○ 基礎的な知識や技能，態度，考え方</li> </ul>				
	<p><b>【指標】</b> 評価達成項目において，達成率を8割以上にする（クリア80）ことで，新成就値（NRT検査）全児童3ポイントアップをめざす。</p>				
具体策	共通達成項目「クリア80」の内容		評価		
	☆ 目標：教師評価平均3.2		1 学期	2 学期	3 学期
○学力向上のための5つの共通実践事項	学業指導Ⅰ	挙手の手は伸び，書く・話すときは背筋をのばしている。	2.6	2.8	
		話者に正対し，反応（うなずき・拍手・メモ等）しながら聞いている。	2.5	2.9	
		発表は，みんなに聞こえる声で，明確に発音している。	2.5	2.9	
		ラスト10分の習熟の時間確保ができています。	2.5	2.8	
		読書目標冊数に向けて読書している。	2.6	2.9	
		各学年の目標時間に応じた家庭学習ができています。	2.9	3.3	
○教職員評価項目チェック事項	学業指導Ⅱ	めあて・まとめを板書している。	3.0	3.2	
		学習の流れ，思考の流れが分かるような板書をしている。	2.9	3.2	
		チャイムで始まりチャイムで終わる授業をしている。（小中一貫重点）	3.2	3.3	
		進んで挙手したり，積極的に発言・発表・活動をする授業をしている。	2.9	2.9	
		主体的・対話的な学習態度を育成している。（授業中，児童が交流する場面を設けている。）	2.7	2.8	
自由記述					



## 令和2年度 2学期重点事項評価カード（職員コメント）

### 1 確かな学力の育成

- 家庭学習において学級PTAや学級通信で話題にしたり，取り組み方を提案したりやっではいるが，保護者の意識が低く連携が図れない。学力等に課題のある子どもに対しては，個別指導に努めている。

**<家庭学習の習慣化，家庭学習の量と質の確保，課題の与え方の工夫等>**

- チャイムなしのノーチャイムでよいのではないか。（故障して鳴らないのだから。）

**<冬休み，放送設備の修繕に向けての業者による調査を実施>**

### 2 いじめ・差別をなくし，一人一人を大切にす教育の推進

- 朝，廊下で会ってもあいさつのできない子が多いので，まだまだ指導が必要だと感じる。

- 校内での「先大見笑」のあいさつは学年にかかわらずできていない。

**<あいさつの実践意欲・習慣が乏しい子への指導の継続，教師の率先垂範等>**

**<児童会（総務委員会）による「あいさつ運動強調週間」の設定>**

- 学級PTAは，2学期末は各学年のみとなっているが，それでよいのだろうか。6回のPTA全てで特別支援学級も開催すべきではないか。支援学級と交流学級で保護者に伝える内容は違うので，他学級と同じように連携を図るとよいと感じる。

**<学級PTA当日の日程の工夫>**

- 週行事（週報）に間違いが多いので，業務に混乱が生じている。来年度，職朝なしとなるからこそ，週報の役割が大きいので，今のうちにチェック機能をしっかりと提示していただけるとありがたい。

**<複数による記載事項の事前確認の徹底，適切な発行時期等>**

- 以前も出ていましたが，職員トイレなど，きれいに使う習慣を全員がもてるとよい。

**<公共マナーの意識の高揚と実践>**

- 感染症対策がちょっと気になります。コピー機，印刷機，電話…。

**<使用後の消毒の確実な実施 R2・12・17～>**

教師による自己評価結果 (R1.2学期)

△話をよく聞く	2. 8(70%)
○年間読書冊数	2. 6(65%)
◎チャイム同時(仲)	3. 1(78%)
△あいさつ(重点)	2. 4(60%)
○きまりを守る(重点)	2. 6(65%)
○あきらめない(重点)	2. 8(70%)
○満足度	2. 3(58%)

(R1.3学期)

○話をよく聞く	2. 7(68%)
○年間読書冊数	3. 1(78%)
◎チャイム同時(仲)	3. 3(83%)
△あいさつ(重点)	2. 4(60%)
○きまりを守る(重点)	2. 8(70%)
○あきらめない(重点)	3. 0(75%)
△満足度	2. 3(58%)

(R2.1学期)

○話をよく聞く	2. 5(63%)
○年間読書冊数	2. 6(65%)
◎チャイム同時(仲)	3. 2(80%)
△あいさつ(重点)	2. 1(53%)
○きまりを守る(重点)	2. 5(63%)
○あきらめない(重点)	2. 6(65%)
○満足度	2. 5(63%)

(R2.2学期)

○話をよく聞く	2. 9(73%)
○年間読書冊数	2. 9(73%)
◎チャイム同時(仲)	3. 3(83%)
△あいさつ(重点)	2. 7(68%)
○きまりを守る(重点)	3. 0(75%)
○あきらめない(重点)	3. 2(80%)
○満足度	3. 0(75%)

保護者アンケート結果

調査なし	
※2学期は計画なし	

調査なし	
※新型コロナウイルス感染症による臨時休業のため実施できず	

○話をよく聞く	2. 6(65%)
◎学習用具準備	3. 3(83%)
◎年間読書冊数	3. 0(75%)
○家庭学習の習慣	2. 8(70%)
◎あいさつ	3. 3(83%)
○はきもの	2. 7(68%)
◎満足度	3. 4(85%)

調査なし	
※2学期は計画なし	

児童アンケート結果

調査なし	
※2学期は計画なし	

◎話をよく聞く	3. 2(81%)
◎聞こえる声	3. 1(78%)
◎年間読書冊数	3. 3(78%)
◎家庭学習の習慣	3. 4(85%)
◎あいさつ	3. 4(85%)
◎はきもの	3. 6(90%)
◎満足度	3. 4(85%)

◎話をよく聞く	3. 3(83%)
◎聞こえる声	3. 1(78%)
◎年間読書冊数	3. 2(81%)
◎家庭学習の習慣	3. 6(90%)
◎あいさつ	3. 4(85%)
◎はきもの	3. 6(90%)
◎満足度	3. 4(85%)

調査なし	
※2学期は計画なし	

実 態

- すべての項目で1学期より数値が上がり、指導の成果が表れている。
- 2学期は、体育学習発表会や持久走大会等の学校行事で児童は、めあての達成のため、あきらめずがんばる姿がよく見られた。
- △ 話し手の方に体を向け、目を見ながら聞く態度は、十分身に付いていない。
- △ 校区内でのあいさつの実践については、おおむね評判がよい。しかし、校内ではあいさつの実践意欲や習慣に物足りなさが感じられる子も少なくない。
- 校務等の多忙感の解消に向け業務改善を推進してきたために、職員の満足度は75%と高まってきている。

対 策

- 「聞き上手は話し上手」という言葉もあるが、集中して話を聞けることが、自分の思いや考えを相手にうまく伝えることにもつながることを意識させる。
- あいさつ(先大見笑)については、定着したと言える具体的な姿を共通理解し、児童の実態に応じた繰り返し指導や見届けを徹底する。
- 働き方改革に沿った業務に対する意識改革を図る。
  - ※ 毎週金曜日の定時退校日の遵守、休暇等の計画的取得
  - ※ 教材研究・学級事務等の効率化と時間短縮
  - ※ 業務に対する発想の転換とワンアクション、ワントライの遵守